



# 青島の風

青島日本人学校だより  
平成29年7月3日  
校長 金森 孝子

## 英語の歌とともに・・・」

♪ Every day ~ I go to school ~ I meet my friends ~ and we all say ~  
♪ Hello! Hello! How are you? I'm good, I'm great ~ How about you?  
Na~nana ♪ nanana Na Na Na~ nana nanana Na Hey!! ~

1年生のクラスでは、ファンタイム開始とともに、子どもたちの明るい歌声が響きます。大型テレビの映像に合わせ、体の動きを付けながら歌う子どもたち。思わず、私も担任と一緒に口ずさみながら、体を動かして楽しみます。「Rock Paper Scissors 1 2 Go!! 1 2 Go!!・・・」「Circle」「Square」形を英語で発音しながら陣取りゲームが始まります。隣の2年生のクラスでは、担任が同じ歌の映像を止めながら、子どもに質問を加えます。「What's your name? Do you want to play?」子どもは、全く臆せず答えます。

中学年のクラスを覗くと、3年は、グループに分かれて、カード取りゲームです。両手を頭において、担任の「Train station!」「Hospital!」「Post office!」の声に合わせて、カードを取ることに熱中している様子です。4年は、調理ビンゴゲームに取り組んでいます。子どもたちは自分のマスに単語を写しながら、友達や担任とのやりとりを楽しんでいます。「Mix」「Slice」「Mash」「Boil」、発音には自信がある様子です。

高学年では、「読む 書く」も行いながら、教科としての先取り「英語」です。5年の今日のトピックは「Do you like ~?」。「単数形、複数形にも注意しながら指で示して!」担任は、一人一人に声をかけています。6年生は、「I can～」と、自分のできることを友達に紹介してから、その情報を基に友達クイズをつくります。「Who is he? Who is she?」その後、担任が選曲した「Stand By Me」(ベン・E・キング)をみんなで歌います。

これは、6月28日(水)のファンタイムの一コマです。青島日本人学校のカリキュラムを基に、担任がそれぞれ工夫を加えながら行っています。この4月からスタートした「ファンタイム」ですが、子どもたちの取組の様子から、着実な歩みを続けていると言っていいでしょう。

海外の日本人学校等で学ぶ子どもたちは、日本の将来を担う「グローバル人材」の「金の卵」だと言われています。この利点を最大限に生かせるよう、小学部、中学部共に外国語教育に力を入れてまいります。

### 英語学習について

教頭・英語科担当 神部優美

平成32年に実施される学習指導要領改訂では、小学校の外国語活動が大きく変わります。それを踏まえて、本校では、本年度より小学部の英語活動をより充実させるために、週3回、朝の英語活動「ファンタイム」に取り組んでいます。

児童も先生も楽しく学べるようにという願いを込めて『ファンタイム』という名称にしました。

「ファンタイム」は、3つの活動構成になっており、どの学年も英語の歌から始まります。

次は、その月のテーマに沿った活動を行います。最後は、ゲームをしたり、英単語を発音したりして復習に取り組みます。わずか15分間の活動ですが、この小さな活動を大切に、英語を学ぶ楽しさを味わってもらいたいと願っています。



## 小学部5年宿泊体験学習

小学部5年担任 西村拓也

6月21日～23日にかけて、小学部5年生は日系企業3社様にご協力頂いて、3日間の宿泊体験学習を行いました。

青島月星靴業様では、靴のアップパー（上部分）がどのように作られるかを見せて頂きました。「中国という違う文化や考え方を持つ人と一緒に仕事をし、一緒に達成感を味わえることが大きなやりがい。」など、中国で実際に靴作りをされる方たちから聞くお話は、子どもたちにとって、働くということについて考える意義深いものになりました。



新日清制粉食品（青島）様では、色々な粉が製造される工程の見学ならびに、調理体験をさせて頂きました。「徹底して異物混入を防ぐ、絶対に間違いは起こさない。」という食品を扱う仕事の、その意識の高さを子どもたちは実感していました。お待ちかねの調理体験では、ドーナツや天ぷら、油で揚げる作業に苦戦しながらも、美味しいドーナツとマフィン、天ぷらうどんを作り、お腹いっぱい頂きました。



山東朝日緑源農業高  
新技術様では、農業体験

をさせて頂きました。生後間もない子牛との触れ合い、たくさん雑草を一つ一つ抜いていった農作業、みんなで協力して行ったカレー作りなど、どれも子どもたちにとって大変思い出に残るものになりました。「いいものを作るためには、たくさん苦労が必要。」ということ子どもたちは身を持って感じていました。



## 中学部キャリア教育～講演会 職場体験～

中学部主任 熊谷吉朗

中学部では、総合的な学習の時間を中心に、キャリア教育に取り組んでいます。キャリア教育は、自らの力で生き方を選択していくことができるよう必要な能力や態度を育むことを目的としています。5月25日には、シャングリ・ラホテル青島の楠直子さんを迎え、キャリア教育講演会を行いました。

また、6月21日から3日間、在青島日本国総領事館をはじめ2団体、7事業所の協力を得て、職場体験学習を行いました。各所で、青島日本人会の皆様、中国人スタッフの皆様にあたたかく迎えていただきました。1年生は、初めての学習でもあり、体験そのものに感動を覚えている様子でした。ある生徒は、普段学校では触ることので

きない機械や薬剤を使った試験を体験し、興味を深めていました。3年生は、進路選択を直前に控え、職場の皆さんの言葉やアドバイスに大きな影響を受けていました。普段お店に行った時に聞く店員さんの「いらっしゃいませ！」の声に込められた深い思いを学んだ生徒、外国で働くことにつながった高校時代の体験を聞き、改めて外国語を学ぶ必要性を感じた生徒など、それぞれの事業所で多くのことを学びました。今後、体験を振り返り、学習発表会などで発表するとともに、今後の学習において深めていこうと考えています。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



ANAの皆さんと機内にて